設問別調査結果（正答・誤答・無解答率）　［国語Ａ：主として知識］

大阪府ー生徒(公立)

・以下の値は，６月１２日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

生徒数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
42,107	269	65.1	29.6	5.3

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため，
それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，
実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号		設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点					問題形式			府全体		
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	誤答率（%）	無解答率（%）
1	1	一ア	「古くから」が直接かかる箇所を選択する				○					○	○			63.0	36.4	0.6
2	1	二イ	「絵画」と同じ組み立ての熟語を選択する				○					○	○			63.5	35.8	0.7
3	1	三ウ	同じ意味を表す文を完成させる				○					○		○		61.7	31.4	6.9
4	1	四エ	漢和辞典で調べたことをもとに、漢字の意味を選択する　（光沢）				○					○	○			82.9	16.4	0.7
5	1	五サ	国語辞典で調べたことをもとに、語句の意味を選択する　（伸びる）				○					○	○			49.3	49.9	0.8
6	1	六オ	空欄に当てはまる「深い味わいがあるさま」という意味の語を選択する				○					○	○			64.4	34.8	0.8
7	1	七セ	空欄に入る適切な接続の言葉を選択する				○					○	○			76.8	22.4	0.8
8	1	八カ	適切な漢字を選択する　（生産）				○					○	○			75.8	23.3	0.9
9	1	九ス	適切な漢字を選択する　（採られ）				○					○	○			43.9	54.8	1.3
10	1	十キ	漢字を読む　（特性）				○					○		○		93.7	4.6	1.7
11	1	十ク	漢字を読む　（練る）				○					○		○		82.4	13.7	3.9
12	1	十ケ	漢字を読む　（適度）				○					○		○		96.3	2.0	1.7
13	1	十一コ	漢字を書く　（ヤクワリ）				○					○		○		81.4	10.8	7.8
14	1	十一シ	漢字を書く　（セイブン）				○					○		○		59.6	25.8	14.6
15	1	十一ソ	漢字を書く　（ソウイクフウ）				○					○		○		25.2	36.7	38.1
16	2	一	空欄に入る適切な副詞を選択する			○					○		○			79.1	19.9	1.0
17	2	二	登場人物が悲しんだ理由を書く			○					○			○		85.7	6.0	8.3
18	2	三	文章全体の書き方の特徴として適切なものを選択する			○					○		○			54.1	44.8	1.1
19	3	一	スピーチの工夫として適切なものを選択する	○					○				○			67.8	31.1	1.1
20	3	二	文を論理的でわかりやすい話の構成に並べているものを選択する	○					○				○			62.3	36.5	1.2
21	3	三	スピーチを聞いてまとめたメモの空欄に入る言葉を書く	○				○	○					○		78.3	16.7	5.0
22	4	一	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す　（はへたり）			○					○			○		64.5	26.8	8.7
23	4	二	「きだはしあがらず」の理由を選択する			○					○		○			68.9	29.7	1.4
24	4	三	「わらはれた」の主語を選択する			○					○		○			70.2	28.5	1.3
25	5	一	「ちらしのよいところ」として適切なものを選択する		○					○			○			65.6	31.9	2.5
26	5	二	メモをもとに、ちらしの空欄に入る言葉を書く		○					○				○		47.4	42.2	10.4
27	5	三	全校生徒に呼びかける表現に書き直す		○			○		○				○		68.8	16.0	15.2
28	6	一	話し合いの参加者の話し方の特徴として適切なものを選択する	○					○				○			57.4	40.2	2.4
29	6	二	発言の仕方の良い点を説明しているものとして適切なものを選択する	○					○				○			72.5	24.9	2.6
30	7	一	段落が入る適切な位置を選択する			○					○		○			43.1	53.7	3.2
31	7	二	問題提起に対する答えを一文で書く			○		○			○			○		66.0	12.1	21.9
32	7	三	文章と資料とから読み取れないものを選択する			○					○		○			49.1	47.6	3.3
33	8		行書の特徴を説明した言葉の組み合わせとして適切なものを選択する				○					○	○			29.1	67.5	3.4

設問別調査結果（正答・誤答・無解答率）　［国語Ｂ：主として活用］

大阪府ー生徒（公立）

・以下の値は，６月１２日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

生徒数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
42,192	269	47.3	39.2	13.5

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため，
それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，
実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号		設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点					問題形式			府全体		
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	誤答率（%）	無解答率（%）
1	1	一	会話の空欄にあてはまる記事の見出しを選択する			○					○		○			68.1	31.1	0.8
2	1	二	二つの資料を比べて読み、一方の資料の空欄にあてはまる語句を抜き出す			○					○			○		71.7	15.2	13.1
3	1	三	会話の内容に沿った一文を条件に従って書く		○	○		○		○	○				○	66.5	14.2	19.3
4	2	一	「この図」にあてはまるものを選択する			○					○		○			54.2	44.2	1.6
5	2	二	「方言の伝わり方」を説明した適切な言葉を抜き出す			○					○			○		11.7	66.2	22.1
6	2	三	方言を聞く機会が増えた理由を条件に従って書く		○	○		○		○	○				○	30.8	42.5	26.7
7	3	一	音の違いを説明する文の空欄を完成させる部分を抜き出す			○					○			○		19.7	54.8	25.5
8	3	二	表現や構成の特徴として適切なものを選択する			○					○		○			59.9	37.3	2.8
9	3	三	文章に合う挿絵を選び、それを選んだ理由を条件に従って書く		○	○		○		○	○				○	43.6	46.6	9.8

設問別調査結果（正答・誤答・無解答率）　［数学Ａ：主として知識］

大阪府ー生徒(公立)

・以下の値は，６月１２日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

生徒数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
42,202	269	65.5	28.1	6.4

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため，
それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，
実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号		設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			府全体		
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量，図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	誤答率（%）	無解答率（%）
1	1	(1)	−4−6 × 2を計算する	○						○			○		84.3	13.5	2.2
2	1	(2)	$\frac{1}{4}-0.5$を計算する	○						○			○		66.2	22.9	10.9
3	1	(3)	$-6x^2y \div 2xy$を計算する	○						○			○		88.5	6.4	5.1
4	1	(4)	$3x-y+\left(x-\frac{1}{2}y\right)$を計算する	○						○			○		56.9	25.8	17.3
5	2	(1)	−4＜x＜3を満たす整数の個数を選ぶ	○							○	○			70.7	28.2	1.1
6	2	(2)	「3を加えて5倍すること」を表す式を選ぶ	○							○	○			68.0	31.0	1.0
7	2	(3)	x＝3，y＝−2のとき−4x−3yの値を求める	○						○			○		80.4	11.0	8.6
8	2	(4)	3x−y＝5をyについて解く	○						○			○		62.1	25.4	12.5
9	3	(1)	連立方程式 $\begin{cases}3x+4y=1\\x-y=5\end{cases}$ を解く	○						○			○		71.5	18.7	9.8
１０	3	(2)	立てた方程式で，注目した数量を選ぶ	○							○	○			51.5	46.9	1.6
１１	4	(1)	3点から等距離にある点の作図の方法を選ぶ		○						○	○			39.7	58.5	1.8
１２	4	(2)	直角二等辺三角形を180度回転させたとき，頂点Aが移動する点を選ぶ		○						○	○			50.1	48.6	1.3
１３	4	(3)	平面図と立面図から立体をよみとり，その立体の見取図を選ぶ		○						○	○			85.5	13.3	1.2
１４	5	(1)	二直線が平行になるための角の条件を選ぶ		○						○	○			57.7	41.1	1.2
１５	5	(2)	平行線を利用して角の大きさを求める		○					○			○		86.7	9.7	3.6
１６	5	(3)	五角形の内角の和を求めるときの考え方を表す式を選ぶ		○						○	○			65.6	32.9	1.5
１７	6	(1)	証明をする上で必要のない記述を選ぶ		○						○	○			47.7	50.6	1.7
１８	6	(2)	合同な三角形の対応する辺を答える		○						○		○		80.0	14.8	5.2
１９	7	(1)	平行四辺形を特別な四角形にするために加える新たな条件を選ぶ		○						○	○			32.7	65.7	1.6
２０	7	(2)	平行四辺形の性質を記号で表したものを選ぶ		○					○		○			58.8	39.6	1.6
２１	8	(1)	比例関係を示す表中の値を求める			○				○			○		86.6	8.5	4.9
２２	8	(2)	比例のグラフについて，xの変域に対するyの変域を求める			○				○			○		52.2	27.5	20.3
２３	9	(1)	反比例の性質を表した記述を選ぶ			○					○	○			62.3	35.7	2.0
２４	9	(2)	反比例$y=-\frac{4}{x}$のグラフを選ぶ			○					○	○			68.3	29.6	2.1
２５	10	(1)	一次関数の式から，与えられた範囲における変化の割合を求める			○				○			○		29.4	39.1	31.5
２６	10	(2)	一次関数のグラフ上にある格子点の座標を1つ求める			○				○			○		60.1	22.7	17.2
２７	11	(1)	給水の途中で水を止めていた時間を求める			○				○			○		72.0	18.1	9.9
２８	11	(2)	給水管Aから1分間に出る水の量を求める			○				○			○		74.2	14.1	11.7
２９	11	(3)	給水の様子について正しい記述を選ぶ			○				○		○			73.3	23.9	2.8
３０	12	(1)	通学時間の分布を表したヒストグラムについて，20分以上かけて通学をする生徒の数を選ぶ				○				○	○			73.2	24.9	1.9
３１	12	(2)	2枚の硬貨を同時に投げるとき，2枚とも表が出る確率を求めるときの正しい考え方を選ぶ				○				○	○			73.8	24.2	2.0

設問別調査結果（正答・誤答・無解答率）　［数学Ｂ：主として活用］

大阪府ー生徒(公立)

・以下の値は，６月１２日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

生徒数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
42,228	269	40.4	44.2	15.4

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため，
それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，
実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号		設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			府全体		
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量，図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	誤答率（%）	無解答率（%）
1	1	(1)	レースの状況を示すグラフから，このレースが何メートルで競ったものか答える			○				○			○		69.4	27.2	3.4
2		(2)	スタートしてから1分後に，先を泳ぐのは「たつやさん」か「けんいちさん」か選ぶ			○				○		○			69.1	28.3	2.6
3		(3)	レースの結果，どちらが何メートル差で勝ったか答える			○			○				○		48.4	50.5	1.1
4		(4)	グラフの3つの交点において，二人の泳ぐ向きを表す図をそれぞれ選ぶ			○			○			○			64.0	34.8	1.2
5	2	(1)	連続する3つの偶数の和が2の倍数になることを説明する	○					○					○	36.3	30.6	33.1
6		(2)	連続する3つの偶数の和が(1)以外で何の倍数になるか求める	○					○				○		46.8	35.5	17.7
7		(3)	連続する3つの偶数の和の考え方を活用した「数当てゲーム」の種明かしの説明を完成させる	○					○				○		34.4	42.4	23.2
8	3	(1)	大小2つの正方形の頂点を結ぶ2本の線分の長さが等しいことの証明を完成させる		○				○				○		36.0	61.7	2.3
9		(2)	正方形CEFGを点Cで回転させたとき，△BCGと△DCEの面積の和が最大になる角度を選ぶ		○				○			○			49.6	48.0	2.4
１０	4	(1)	てんびんでつりあいのとれる重さを求める			○				○			○		27.7	45.3	27.0
１１		(2)	「重さ」と「距離」の関係を説明した文を選び，関係式を求める			○				○			○		19.6	76.1	4.3
１２		(3)	おもりを4つまで使ってつりあいが取れる場所とおもりの個数を答える			○			○				○		34.1	45.0	20.9
１３	5	(1)	積み上げた4つのテニスボールの中心を結ぶ線がつくる立体の展開図を選ぶ		○				○			○			47.1	50.5	2.4
１４		(2) A	テニスボールがぴったり収まる円柱の表面積の求め方を説明する		○				○					○	13.9	36.7	49.4
１５		(2) B	テニスボールがぴったり収まる立方体と円柱の表面積を比較して大小を判断し，その考え方をかく		○				○					○	9.8	49.9	40.3

設問別調査結果（正答・誤答・無解答率）　［英語］

大阪府ー生徒（公立）

・以下の値は，６月１２日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

生徒数	学校数	平均正答率（%）	平均誤答率（%）	平均無解答率（%）
42,275	269	48.7	39.0	12.3

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号		設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			府全体		
				聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	誤答率（%）	無解答率（%）
1	1	(1)	<リスニング> 二人の会話を聞き，その内容に対する質問の答えとなるイラストを選択する	○						○		○			92.2	7.1	0.7
2		(2)		○						○		○			90.2	9.1	0.7
3		(3)		○						○		○			45.2	54.0	0.8
4		(4)		○						○		○			43.3	55.8	0.9
5	2	(1)	<リスニング> 二人の会話を聞き，最後の発言に対する応答文を選択する	○						○		○			67.9	31.1	1.0
6		(2)		○						○		○			54.5	44.4	1.1
7		(3)		○						○		○			55.3	43.6	1.1
8		(4)		○						○		○			31.4	67.3	1.3
9	3	(1)	短い英文を読み，空欄に当てはまる動詞を選択する			○					○	○			55.0	44.0	1.0
10		(2)				○					○	○			80.5	18.4	1.1
11	4	①	文章を読み，空欄に文脈に即した単語を書く			○	○			○			○		43.5	32.7	23.8
12		②				○	○			○			○		35.7	40.0	24.3
13	5	①	文章を読み，空欄に文脈に即した単語を書く			○	○			○			○		53.9	31.5	14.6
14		②				○	○			○			○		14.0	49.2	36.8
15	6	(1)	会話文と資料を読み，質問の答えとなる文の空欄に単語を書く			○	○			○			○		19.1	54.8	26.1
16		(2)				○	○			○			○		20.8	57.3	21.9
17	7	(1)	作文を読み，質問の答えとなる文の空欄に単語を書く			○	○			○	○		○		57.4	22.6	20.0
18		(2)				○	○			○	○		○		52.6	24.8	22.6
19		(3)				○	○			○	○		○		23.5	53.9	22.6
20	8	(1)	資料を読み，質問の答えとして適切なものを選択する			○				○		○			73.3	24.4	2.3
21		(2)				○				○		○			74.5	23.1	2.4
22		(3)				○				○		○			49.8	47.7	2.5
23	9	(1)	英文を読み，質問の答えとして適切なものを選択する			○				○		○			67.8	29.4	2.8
24		(2)				○				○		○			74.1	23.1	2.8
25		(3)				○				○		○			67.1	29.4	3.5
26	10	(2)	日本語のメモと語句リストを元に，疑問詞から始まる英文を書く (1)は例文				○	○	○					○	20.0	57.3	22.7
27		(3)					○	○	○					○	24.2	52.6	23.2
28		(4)					○	○	○					○	5.4	67.9	26.7
29		(5)					○	○	○					○	32.3	40.3	27.4
30	11		与えられたテーマに対して，それを説明する英文を書く				○	○	○	○				○	36.6	33.8	29.6